

介護体験を 聞く会



ホームページ
http://www.yanagida-kaigo.co.jp/

会報第175号

平成28年9月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-233-0061

*定例会は最終土曜日です。

(今月は9月24日)です。

第176回 介護体験を聞く会

夫の認知症の進行とともに、妻が賢明(懸命)に介護力を高めている事例ですが、介護保険の改善が進まないなか、多くの家庭で在宅介護の苦勞がつづいています。

平成28年8月27日(土)に開催

議題

- ①. 認知症の在宅家族の介護ストレスをどうしたら減らす事ができるか
- ②. デイケア、デイサービス家族相談

出席者(職員)…院長、柳田CM、柏倉、飯田、杉山、佐和田、厚川、前田、吉田、漆原

出席者(家族)…長南さん、野々目さん、藤田さん、森さん、森下さん、柳澤さん

①. Cさん 89歳

男性の事例検討
検討の目的: 認知症への理解を深め、ご家族の介護負担軽減とご本人の閉じこもり防止のため、通所サービス利用を継続しながら、他者との交流や参加を通じ、認知症の進行の予防や身体機能を維持していく。

氏名: Cさん 男性 89歳

生年月日: 大正15年9月19日

介護度・利用状況: 要介護1 週3回(利用(月・水・金))

出身地: 山形県 最上郡 趣味: 将棋(今は全く興味がない)



デイケア室創作ゲーム
玉落とし

性格: お話好きでユーモアもあるが人見知りの一面も
主介護者: 奥様

「既往歴」

平成17年 胃がん 胃

3分の1切除

平成20年12月 脳梗塞

平成23年 肺気腫

平成23年6月 アルツ

ハイマー型認知症

「内服薬」 省略 (後出)

「生い立ち」

大正15年、9月19日山形県最上郡で7人兄弟の末っ子として生まれる。実家は農業を営んでおり、本人も家業を手伝っていた。

昭和12年、12歳尋常小学校卒業、高等小学校へと進学する。その間農家の仕事をやる。昭和16年、16歳北海道で炭鉱夫として働く。その後福島常磐炭鉱へも。

昭和36年、36歳お見合い結婚をする。その後、青山でビル管理会社勤務する。その後、川崎に転居(大師駅前)川崎大師内の事務の仕事で30年近く勤務する。昭和61年、61歳退職。その後、アルバイトを行っていた時期もあった。

平成17年、78歳胃癌の為、私立病院にて胃3分の1切除する。

平成20年、81歳脳梗塞発症。

平成23年、84歳物忘れが顕著になり、言っていることが分からなくなる。新川橋病院「脳神経外科」でアルツハイマー型認知

症と診断され平成23年8月から内服を開始し、医師が介護申請を勧める。9月頃には外に出る事が無くなり、話す事も少なくなかった。奥様がデイサービスの利用を希望される。12月要支援1と認定を受ける。

平成24年、85歳1月、柳田デイサービスを奥様が見学される。2月、柳田デイサービスを週1回利用開始となる。介護保険区分変更をかけ、要介護1と認定され、週2回の利用となる。9月、柳田デイサービス週3回の利用となる。

「ご家庭での様子」

最近新聞を読む事や計算問題を解くことをしない。テレビは歌番組が好き。朝は着替えを準備しておけば自分で着始める。髭剃りも自らしている。入れ歯の洗浄等、新しいことは覚えられないので奥様が毎回介助している。排泄は奥様が誘導することなく自分でトイレに行っている。失敗はほばないが、たまに間に合わずに失敗することがありリハ

パンをはいている。ここ最近（1年以内）、便秘で朝は起きてすぐ1時間近くトイレにこもるようになった。

体重が減少しているが、奥様が食事の前菜（生野菜を細かく刻む）を工夫してお米の量も減らして食べている。肉や魚はあまり食べたがらない。煮物が大好きで出ただけ食べてしまう。果物はバナナ、キウイ位しか食べない。牛乳は好きだがヨーグルト等昔なかった食べ物は食べたがらない。最近、床屋を近くに変えた。ほつとも一人で家に帰って来られるが、上着を間違えて着て帰ってしまったことがあった。

『デイサービスでの様子』
歩行 誘導には声掛け必要ですが、自立歩行されている。来室後の脳トレは主に計算問題をしていただいている。解き始めると計算は速く正確率も高いですが、自発的にはあまりされません。集団体操では皆が体操していると自ら動かれています。排泄では自立されています。

すが自宅ではリハパン着用。デイサービスでは厚手の布パンツ着用されて来室されます。定時で誘導しており、失禁はほぼありません。便意があれば自発的に行かれる事もあります。個別リハ後はほぼ毎回トイレに行かれています。入浴 着脱や入浴動作は自立可能だが、声掛けや介助を行わないと自ら動こうとされません。浴槽に入るのは好きな様です。入浴後はリハパン着用しています。個別機能訓練 著名な痛みの訴えなく柔軟性はあります。ベッド上でのリハビリでは拒否なく会話もよくされています。下肢筋力やバランス力維持を中心に呼吸筋にも働きかけを行っています。立位での訓練は消極的になります。個別リハ後は2階に誘えば上がっていました。食事 自立摂取されています。主食のご飯は150gで提供しています。ゆつくり召し上がる様声掛けしていますが、誰よりも食べるのが早いです。むせ込みは特にみ

られません。体重は平成24年2月が62,8kg、現在28年8月では61,4kgです。午後のプログラム 昼食後は馴染みの利用者様とパズルを楽しまれています。お1人でもパズルをされることもあり。交流会等の外出プログラムは毎回参加され、子供たちとの交流では笑顔でふれあいながら喜ばれています。歌は（北国の春）（新庄節）がお好きでご本人が歌い始めそれに続けて全員が一緒に歌い始め盛り上がっています。会話 同じ話を繰り返し返される事が多く、集団の中の自発的な発言は少ないが、問いかけには時にユーモアを交えて答えて下さいます。馴染みのスタッフには自ら話し掛けられ、笑顔も多くみられます。

『家族からの希望』
現在の生活を長く続けていきたい。動く機会が少なく、アイサービスを利用することで定期的な外出の機会をつくり、その中で様々な人と交流を持ち、運動

やレクリエーション等へ参加し、少しでも活動的に過ごして欲しい。

『今後の方針』

休まず来室されることで介護者の負担を軽減し、現在の夫婦2人の生活が長く続けられる様支援していく。馴染みの方とお話してできる環境に配慮し、朝の会やレクリエーション、交流会へ楽しみながら参加できるようにプログラムを考え、意欲低下や認知機能低下を防ぐ。体操への参加や個別機能訓練を通して、身体機能の維持に努める。水分摂取を促し、脱水予防を測る。
「デイケア、デイサービス家族相談」
柳田CM・・・DSでは男性の中で一番の長老で4年前と比べてそんなに大きく悪くなっているとは感じられませんが自宅ではどうですか？
奥さん・・・ありますね。5分たったら忘れちゃいます。同じ話の繰り返しでこつちとしてはつまらないし、自然と口数が少なくなります。
柳田CM・・・ここ一年

でとにかく歌を歌われますが自宅ではどうですか？

奥さん・・・いや、家では一切歌わないです。

柳田CM・・・そうですか

奥さん・・・私には歌えていいですが、私は歌えないから。

柳田CM・・・とにかく水分をとらなくてアイサービスで悩んでいたのが女性が乾杯とやると飲んでくれてますが、自宅では？

奥さん・・・家でもあまり飲まないです。飲む日と飲まない日が極端で飲むときは3杯位飲みますね。

職員・・・温かいお茶ですか？

奥さん・・・そうです。

吉田・・・アイサービスでは声掛けを工夫しています。立ち上がるまではおつこうなみたいで。

前田・・・とても面倒なのいい方ですよ。

院長・・・炭鉱の仕事、キツイ仕事だったと思いますが本人は何かいいですか？

炭鉱の空気で肺が悪くなっ

たとか。

奥さん・・・キツイと思いますけど何も言わなかったですね。肺が悪いのは病院からタバコだよといわれました。

柳田CM・・・デイサービス利用日の朝の支度大変ではないですか？

奥さん・・・それが仕事だと思うので、出したらこっちのめんどと思っ

います（笑）

院長・・・本人の役割もできてますからいいですよ。集団の中はやはり違って認知症の進行も違いま

すよ。全部自分でやろうと思ってもやはり限度がありますから。社会、集団でケアしていくと認知症の進行もおそくなり

もう要介護5ですけど、月曜日から土曜日までお

世話になってました。ものすごく助かりました。

日曜日は私が面倒見てましたけど、ちよつと目を離すとどつかいちゃいま

すからね。

柳田CM・・・排泄もトイレの場所がわからなくて色々苦労されてますよ

ね。

柳澤さん・・・ストレスはたまりますよね。入院したりすると途端に悪くなり

ますよね。

柳田CM・・・今はグループホームに入って12年

ですか。

柳澤さん・・・そうですね、十何年です

排便を促すという作用を持ちます。

クラリス錠・・・抗生物質で、細菌などの蛋白合成を阻

害して増殖を抑える薬。

エペリゾン塩酸塩錠・・・筋緊張に伴う症状を改善します。

カルファイナ錠・・・カルシウムの吸収を促進させる

薬。

ボノテオ錠（週間に1回）・・・骨密度と骨強度を高め、

骨を折れにくくします。

ムコソルバンLカプセル・・・肺や気道の分泌液の分泌

を促進し、痰を出しやすく

します。

事が起こったと思うと信じられず、呆然とする自分

がいました。

8月5日の夕方に出発し6日の朝7時には平和公

園に到着。ものすごい数の人がいました。

外国の方も多く見受けられました。資料館にも入

りました。当時の写真や被爆者が身につけていた

衣服等展示されていま

した。次は被爆した

方の実際のお話しを聞き

にいきました。

80代男性のお話しを聞かせていただきました。

いました。

午後はデモ行進に参加。その前の決起集会には大

人から小学生の団体も参加されていました。

デモ行進では暑い中でしたが、2グループに分

かれました。

次の日は熊本へ向かい

ました。地震での被害は被災地に近づく程目立つ

ようになってきました。

高速道路からも青いビニールシートを掛けた家が見

えていました。熊本に到着すると壁に亀裂が入っ

ている建物や、倒壊寸前で立ち入り禁止の家屋が

漆原

広島、熊本研修旅行

グループホーム旭町

板井

いつもお世話になってお

いました。

午後にはデモ行進に参加。その前の決起集会には大

人から小学生の団体も参加されていました。

デモ行進では暑い中でしたが、2グループに分

かれました。

次の日は熊本へ向かい

ました。地震での被害は被災地に近づく程目立つ

ようになってきました。

高速道路からも青いビニールシートを掛けた家が見

えていました。熊本に到着すると壁に亀裂が入っ

ている建物や、倒壊寸前で立ち入り禁止の家屋が



熊本城地震傷痕

デイサービスで仙台吹き流し製作



じがしました。
今回の研修ではテレビでは伝えきれないところや、実際の現場の悲慘さがわかりました。

八月の作品作り

〜吹き流し〜

デイサービスでは八月の作品作りで吹き流しを作りました。

七夕飾りで一際目を引く豪華絢爛な作品です。八月なのに七夕！？と思われた方もいましたが、七夕祭りで有名な仙台では、伊達政宗の時代から続く伝統を守りつつ、戦没者の鎮魂と平和への願いを込めて、現在でも旧暦の七夕（八月六日から九日頃）を実施しているそう

です。あの綺麗な飾りは多くの人々の願いが込められた物だったのです。また、吹き流しとは織姫様の糸に例えられ、長寿を願うものだと言われている。そのような思いを皆様と一緒に作り上げようと、今回の作品作りを行いました。

綺麗に配列されている折り紙は来室されている皆様に作って頂きました。「折り紙を三角、三角、三角と三回折ってください。」「好きなところで切り込みを入れて下さい。」すると、ハサミを手に思い思いに切り込みを入れ、模様を作っています。

「これで大丈夫かしら？」「上手く出来てる？」など不安な声も聞かれましたが、折られた折り紙を開くと、「わー！素敵！綺麗！」と皆様笑顔になりました。皆様その後何枚も何枚も楽しそうに作っていました。

貼り付ける作業も楽しそうです。「青の次は何色？」「この形はここがいい？」など、協力しながら次々と帯が出来上がっ

ていきます。グループホームの方々にもお花作りを手伝って頂き、豪華な作品になりました。皆様、その出来栄えに大満足の様子で口々に「綺麗ね」「大きいね」「家に帰って家族でもやっただの」などと話されています。

完成した作品はデイサービスの入り口近くに飾りました。来室されドアが開く度にサラサラと揺れ、皆様をお迎えしています。「今日も一日楽しく元気に過ごしましょうね」と。

デイサービス 吉田

「玉落とし！」

「タタタタタタタタタタ」スタツフの効果音と共に皆さんがテニスボールを隣の方へ渡して行きます。2チームに分かれ、各チーム50個ほどの黄色いボールが横並びに流れ、チーム代表の持つ箱に投げ入れられていきます。箱の底にはテニスボール1個がようやく通るための穴が開いており、代表

者はその穴から下に置いた籠へボールを振るい落とします。

チーム対抗なのでそれぞれ早く渡そうと「ハイよー」「受け取ってよー」「こうやって渡すから受け取れる？」「あら○○さん、さつきは眠そうだったけどニッコリ笑顔でボールを受け取ってくれたのね。」等々早く送るために工夫の掛け声が利用者さんから上がります。

互いに励ましあう掛け声が増え始めると、横並びに玉を送るリズムがピタリと揃い、多種多様な年齢、性別、不自由さは関係なく皆さんの心がまとまる瞬間があり、玉を送る利用者さん本人も、応援するスタッフも共に大笑いしていました。

このゲームは早くテニスボールを落とし切ったチームが1ポイントとなり、代表交代の為に席を一つ移動します。生活動作の中で立ち上がり、横歩き

また着席する事は数多くあると思います。

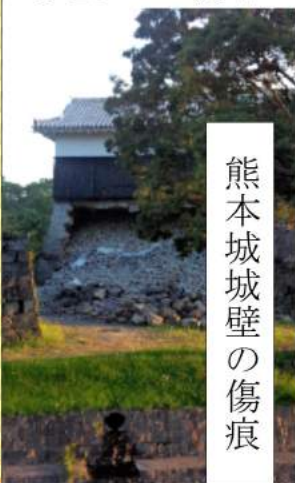
皆さんそれが訓練となると「立ち座りは大変」と敬遠されがちなのです。しかしこのゲームをするために最低でも7回分の「立ち座りと横歩き動作」を行うことになります。

更に代表の番が回ってくると、箱を持ちボールが落ちるまで保持しなければならず、単におもひを持ち続ける訓練よりも能力が発揮され、意欲向上も図れます。

このように当デイケアでは利用者の皆さまの多くが参加でき、かつ機能訓練にもつながるようなレクリエーションを日々試行錯誤しながら実践しています。

(文責・柳田デイケア 杉山)

熊本城城壁の傷痕



10月29日・30日文化祭